

公益社団法人
 地域医療振興協会 湯沢町保健医療センター

センターだより 11 月号

～ 歩み寄り かける言葉に 心が通う ～

〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877-1

TEL (病 院) 186-025-780-6543 (歯 科) 025-780-6544

(人間ドック・健康診断) 025-785-5005

URL: <http://yuzawa.jadecom.or.jp> Mail: yuzawahp@jadecom.jp



今月の専門外来診察日



診療科	医 師	曜	診察日・その他	
禁 煙 外 来	担当医師	火・金 (各午後)	完全予約制になります。 お電話にて予約してください	
コンタクト外来	岸田医師	木	12日、26日 (お電話にて予約してください)	
小 児 科 (アレルギー)	中 島	金	6日 (午後は予約患者様のみ)	
口 腔 外 科	日本歯科大学 (戸谷もしくは野田)	水	4日、18日	歯科・口腔外科は予約制となります。 ☎025-780-6544 にお電話ください。

今月の休診予定



日	曜	診療科	医 師	日	曜	診療科	医 師
7・21	土	歯 科	笠 原	24	火	地域家庭診療部	高 橋
9	月	地域家庭診療部	井 上	25	水	地域家庭診療部	井 上
10	火	地域家庭診療部	土 屋				西 谷
11	水	地域家庭診療部	西 谷	26	木	歯 科	笠 原
19	木	地域家庭診療部	鈴 木	6・9・10・13 (9:00~10:00)		歯 科	笠 原

《診療時間外、休日の対応について》

当センターでは、診療時間外の救急患者様に対応しております。救急で受診される際は、必ずお電話でご相談下さい。受診される際は、診察券・保険証、現在飲んでいる薬がわかるもの (お薬手帳など) をご持参ください。

※ 白内障手術、CTスキャンを用いた内臓脂肪測定、液体窒素による「手足にできるいぼ(ウイルス性)」の冷凍凝固療法の各診療・治療を行っております。ご希望の方は外来の看護師にお問い合わせ下さい。

※ 外来の予約変更は予約日前日までの、14:00~16:30(土日祝日を除く)でお受けしております。予約日当日の変更・過ぎてしまった予約の変更は原則行えません。

眼科医師交代紹介



はじめまして。岸田桃子と申します。今年度 10 月より木曜日の眼科外来を担当させて頂く事になりました。冬は雪が高く積もると伺っていますので、期待と緊張しております。体調を崩さぬように頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

【東京慈恵医科大学附属病院 医師 岸田 桃子】

研修医師紹介



はじめまして、市立奈良病院 研修医 2 年目 森本堯之と申します。今回で最後の地域研修となりますので、できるだけ多くのことを学び、地域医療についての理解を深めたいと思います。よろしくお願ひいたします。

【11/2～11/28 市立奈良病院 医師 森本 堯之】



初めまして。東京慈恵会医科大学附属病院から来ました、初期研修 2 年目の西野有美と申します。11 月から 1 ヶ月間、ここ湯沢町で研修させていただきます。湯沢の土地や文化、人々に触れ、たくさん吸収して充実した 1 ヶ月間を送りたいと思います。ぜひ気軽に話しかけてください。よろしくお願ひ致します。

【11/1～11/30 東京慈恵会医科大学附属病院 医師 西野 有美】

看護の部屋



8 月から入職しました。湯沢には、冬によく来ていて、第 2 の故郷のように思っています。今回湯沢の病院で働けて本当に嬉しく思っています。湯沢大好きです。よろしくお願ひします。

【一般病棟 看護師 木村 栄里】



ご意見より



★ 面会に家族が行ったところ面会簿を書くように言われた。目が悪く、「書けない」と言った所、自分で書くように言われた。書けなかったので、面会せず帰った。【9 月 5 日 70 歳代 男性】

⇒不快な思いをさせ、申し訳ありませんでした。不便がある時は職員が代筆いたしますので、お気軽にお声かけください。

【一般病棟師長 弓削 ・ 療養病棟師長 笛田】

★ 午後レントゲンを撮るように言われ、案内票を置いて待っていたが、中々気付かれず、随分待たされた。【9 月 3 日 60 歳代 女性】

⇒この度は、長くお待たせ致しまして申し訳ありませんでした。午後は放射線受付職員が不在となります。技師職員は奥で撮影している事もありますので、窓口のチャイムを鳴らしていただけると助かります。他の部署とも協力し、ご不便をかけないようにしたいと思います。

【放射線室 室長 樋口】

★ 他の県立病院に受診した者ですが、病院の関わる人達全てが、優しく大きな声で挨拶して下さいまして、とても得をした気分でした。小さな規模の町立病院でありながら、あまりにも対応が違いすぎます。町からの税金も投入されているのにもっと真剣にとり組んで頂きたいと思います。

【9月1日 匿名】

⇒御意見ありがとうございました。今まで以上に、接遇教育に力をいれ皆様に愛される病院を目指して行きます。

【患者相談室 室長 高橋】

★ 始まる時間が少し遅いと思います。時間にルーズですね。

【15歳 女性】

⇒外来診察時間は、午前9時・午後2時開始予定となっておりますが、外来担当医師は入院患者様や救急患者様の対応もしておりますので処置等に時間がかかり時間通りに開始できないことがあります。開始時間が遅れる際にはお知らせするようにしたいと思います。御意見ありがとうございました。

【患者相談室 室長 高橋】

★ 旅行先で転倒・骨折し救急搬送されたお世話になったものです。思いもかけぬ骨折で訳も分からぬ状況でした。しかし皆様方の適切な応急処置のおかげで痛みなく東京へ帰ることが出来ました。ありがとうございました。(一部割愛させていただきました)

【79歳 女性】

⇒感謝のお手紙ありがとうございました。これからも心のこもったケアを心がけて行きたいと思っています。

【患者相談室 室長 高橋】

インフルエンザ予防接種 始まっています！

※詳しくは別紙、『インフルエンザ予防接種のお知らせ』をご確認下さい。

接種期間 平成27年10月19日(月)～平成27年12月12日(土)
月曜日～土曜日(祝日、日曜日以外)
※ワクチン等の関係でお休みをすることがございます。

受付場所 ホスピタルストリート(正面入口左側)

受付時間 月曜日～金曜日 15時15分～16時30分 接種開始 15時30分
土曜日 9時15分～11時00分 接種開始 9時30分



料 金

接種対象者	1回目	2回目	接種対象者	1回目	2回目
町内 65歳以上(接種券持参)	1,620		3歳以上小学生以下	2,000	2,000
一般(中学生以上)	3,000		6ヶ月以上3歳未満	1,500	1,500

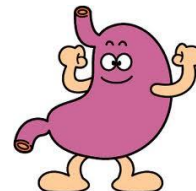
※ 小学生以下は原則2回接種となります。1回毎のお支払いをお願いします。

※ 2回目の接種日が3歳の誕生日の前と後では、料金が異なります。



今月の話題

胃の検査を受診しましょう！



年に一度の健康診断や人間ドックの検査項目の中で、多くの方が胃の検査をメインイベントに挙げています。胃部X線検査は、「バリウムが飲みづらい。」「げっぷが我慢できない」「検査中、回転しているうちに右と左がわからなくなってくる。」そんな不安の声も聞かれます。胃がん検診として「バリウム検査」と呼ばれていますが、正式には「上部消化管X線造影検査」という名称で、胃がんの他に、胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃ポリープ・胃炎なども見つけることができます。検査は、X線を通さないバリウム（造影剤）と炭酸ガス（発泡剤）を利用して病変を写し出します。

胃がん検診は、加入保険などにより様々ですが、35歳・40歳、といった節目の年齢から項目に加わります。初めて検査をする方や、毎年検査はしているけれどやっぱり苦手、という方の不安が少しでも和らぐように、当院の検査の流れをご紹介します。

<検査前日> 夕食は早めに、消化の良いものを摂りましょう。21時以降は絶食ですが水は飲んでもかまいません。検査当日は起床時、コップ半分程度の水は摂取してかまいません。

<検査の流れ>

- ① 検査では、まず一口バリウムを飲みます。次に発泡剤（顆粒状）を口に入れ、もう一度バリウムを口に入れたら発泡剤ごと飲み込みます。
- ② 次に残ったバリウムを全て飲みます。おなかが張り、げっぷが出そうになりますが、唾を飲み込む要領で、検査が終わるまでげっぷは我慢してください。これは、発泡剤で胃を膨らませ、観察範囲を広げて小さな病変も見つけられるようにしているためです。バリウムをうまく飲むコツ・・・口に入れたら一気に飲み込みましょう！バリウムの量は全部で130ml、少しずつ飲んでいくと、だんだん辛くなってしまいます。
- ③ バリウムを飲み終わったら、撮影を行います。検査時間はおおむね5～7分です。撮影台が倒れ、体を仰向けやうつ伏せ、左右に回転させて撮影をすすめます。胃は袋状の臓器なので、回転することで胃の内側の壁（胃壁）にバリウムを付着させ、いろいろな方向から観察することができます。（腰痛などで検査が困難だと思われる方は、受付に申し出てください）撮影中、お腹の動きを止めるため「息を止めてください」という指示があります。お腹が動いているとピンボケ写真のようになってしまうので、しっかりと息を止めましょう！
- ④ 撮影台から降り、口をすすいで検査終了です。検査後は、バリウムが早く排泄されるように水分を多く摂ってください。バリウムには緩下剤が添加されていますが、普段便秘気味な方には緩下剤の追加をお渡ししています。



胃はとても正直です。検査中、緊張してしまうと胃も緊張して検査の視野が狭くなり、よりよい写真が撮りにくくなります。ベストの検査をするためには、何はともあれリラックス。肩の力を抜いて楽な気持ちで検査にご協力ください。（造影剤によるアレルギーや、心臓病・腎臓病で水分摂取の制限がある方、疼痛や麻痺により体位変換が困難な方は検査を受けることができません。変更が可能な場合は、胃カメラ検査を受けてください。）

「健康診断や人間ドックを受けると健康になれる」のではなく、自分が「健康」であることの確認ができるのです。胃がん検診を含め、健康診断を受けて健康であることの再確認をしましょう。もし「再検査」や「精密検査」の診断があった場合は、必ず医療機関を受診してください。また、健(検)診は万全ではなく、検査や診断には限りがあります。日ごろからの健康管理を心がけて、もし気になることがありましたら医師にご相談ください。

【健康増進施設スタッフ一同】